

1. 事故発生の日時 平成28年 8月22日(月) 10時00分頃

2. 事故発生の場所 海南市

3. 事故発生場所の工事名、工期

工事名：交通安全工事

工期：平成28年 4月16日～平成28年 9月17日

4. 請負業者名 県内建設業者

5. 事故発生状況

工事により発生したアスファルト殻をストックヤードにて、下請業者の作業員が1人で重機(バックホウ 0.25m³)によりダンプトラックへ積込む作業を行っていた。その際に重機が転倒したものと推測され、作業員が倒れた重機と地面の間に挟まれていたのを処分場から戻った他の運転手が発見した。その後、病院に緊急搬送されたが死亡した。

○男性1名死亡

6. 事故原因

- ・主たる現場から離れた箇所での作業について、安全巡視が徹底されていなかった。
- ・現場の状況から、重機が安定しないアスファルト殻の上で作業を行っていたものと推測される。
- ・積込作業時の重機使用について、作業員の安全意識が低かった。
- ・作業前の安全教育が十分でなかった。
- ・作業計画を作成し、それに基づき作業されていなかった。

7. 改善対策

- ・安全巡視員による現場の安全管理を強化する(午前・午後の計2回実施)。
- ・積込作業時、作業環境の安全確認を徹底させ、一人作業を行わない。
- ・朝礼時のKYミーティング(作業方法や手順の確認)を強化する(午前・午後の作業前の計2回実施)。
- ・作業計画を作成し、その計画に基づき作業する。
- ・重機の定期点検及び日常点検を徹底する。
- ・使用機械についてシートベルトの着用を徹底する。